

がんゲノム医療中核拠点病院等連絡会議 診療WG参考資料

① 保険診療実施状況・体制に必要な人的資源のアンケート調査の実施とタイムライン

第1回 2020年7月10日

第2回 2020年8月26日

第3回 2020年10月2日

- 2020年10月24日～10月30日 第1回目 アンケート回収

第4回 2020年12月12日

- ゲノム医療に必要な人件費等費用算出のための調査の結果報告
- 問題点の分析やデータ再収集のお願い

2020年12月24日～2021年1月22日

- 第2回目 上記を基に、第1回目アンケートのupdateの依頼・回収

第5回 2021年1月26日 updateされたアンケート結果の報告

- 1月27日まで：問題点などを共有し、2施設より再々集計データを回収

② 保険診療実施状況・体制に必要な人的資源のアンケート調査の調査項目

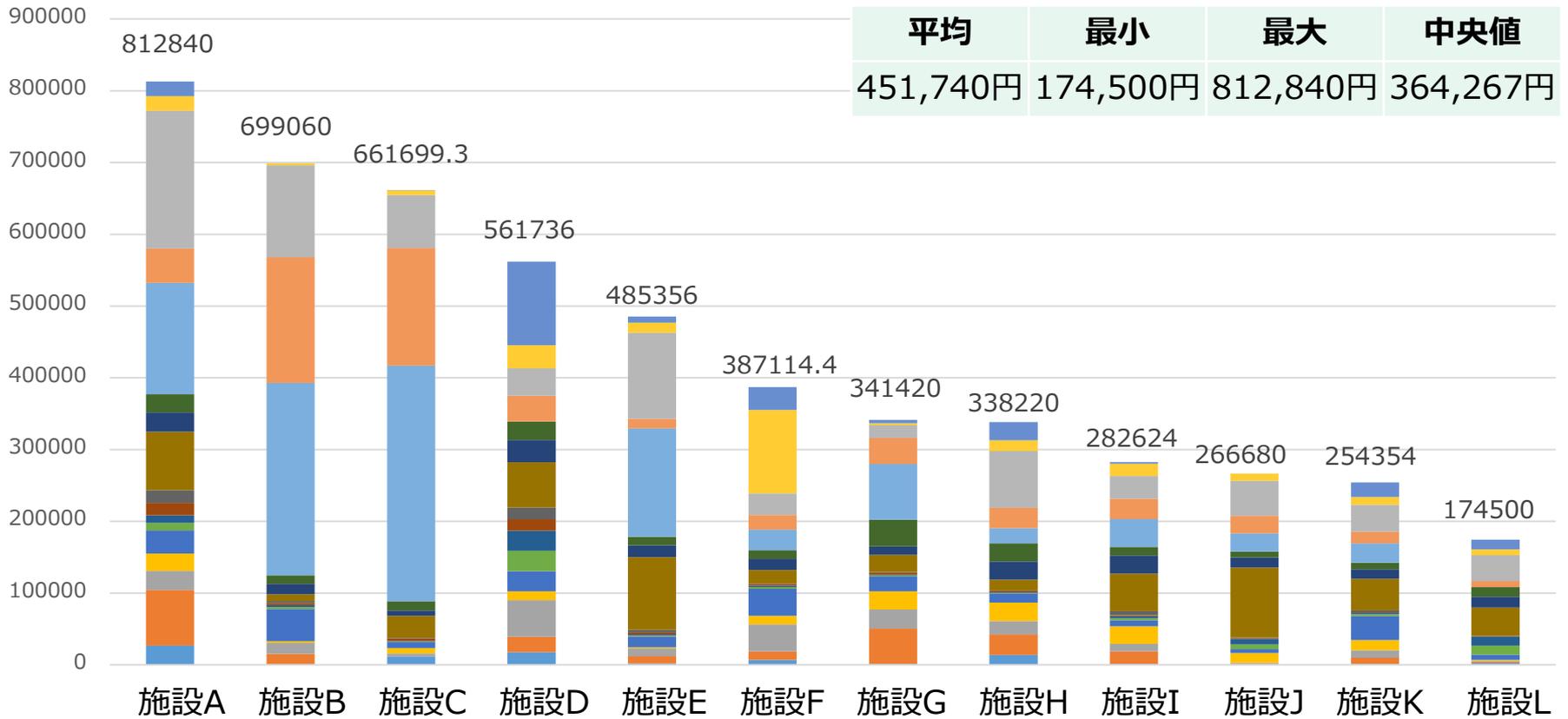
- ① **相談窓口対応**（例：患者・家族からの相談および問い合わせ対応）
- ② 院外症例対応（例：紹介状対応、他院からの検体管理など）
- ③ 院内の調整（例：院内の実施体制構築対応）
- ④ **患者への事前説明**
- ⑤ **パネル検査用検体対応**
- ⑥ F1CDx, NCCオンコパネルレポート管理
- ⑦ C-CAT調査結果管理
- ⑧ 診療における個々の症例のエキパネ日程調整
- ⑨ 連携病院とのエキパネ事前調整（例：資料確認、など）
- ⑩ 連携病院とのエキパネ実施（例：web会議調整など含む）
- ⑪ **患者結果説明・事後対応**（治験部門や遺伝カウンセリングへの紹介等含む）
- ⑫ C-CATへのデータ入力
- ⑬ 受け皿試験対応
- ⑭ 治験対応
- ⑮ エキスパートパネル下読み
- ⑯ C-CATシステム対応（お知らせの確認と対応を含む）
- ⑰ その他業務

説明業務
検体関連業務
レポート管理・調整業務

* 医師：24,000円/時間、その他職種：2800円/時間 として、
（各タスクに関わるスタッフ数） × （時間） で算出

* また、⑬ 受け皿試験対応、⑭ 治験対応、⑯ C-CATシステム対応（お知らせの確認と対応を含む）を分けて報告

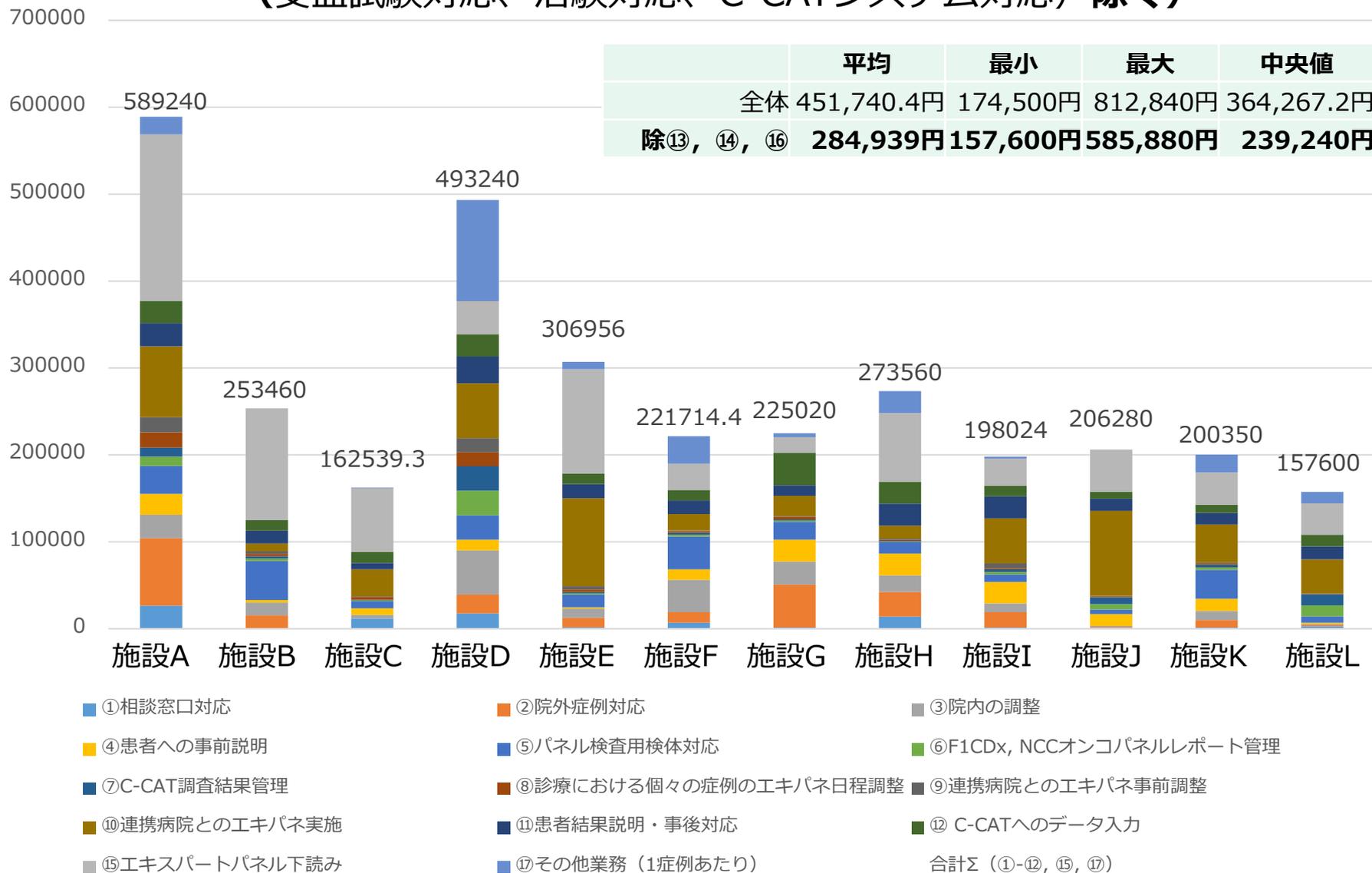
③ 各施設の想定される1症例当たりのコスト



- ①相談窓口対応
- ②院外症例対応
- ③院内の調整
- ④患者への事前説明
- ⑤パネル検査用検体対応
- ⑥F1CDx, NCCオンコパネルレポート管理
- ⑦C-CAT調査結果管理
- ⑧診療における個々の症例のエキパネ日程調整
- ⑨連携病院とのエキパネ事前調整
- ⑩連携病院とのエキパネ実施
- ⑪患者結果説明・事後対応
- ⑫ C-CATへのデータ入力
- ⑬ 受け皿試験対応
- ⑭ 治験対応
- ⑮エキスパートパネル下読み
- ⑯C-CATシステム対応
- ⑰その他業務 (1症例あたり)
- 合計 (Σ①-⑰)

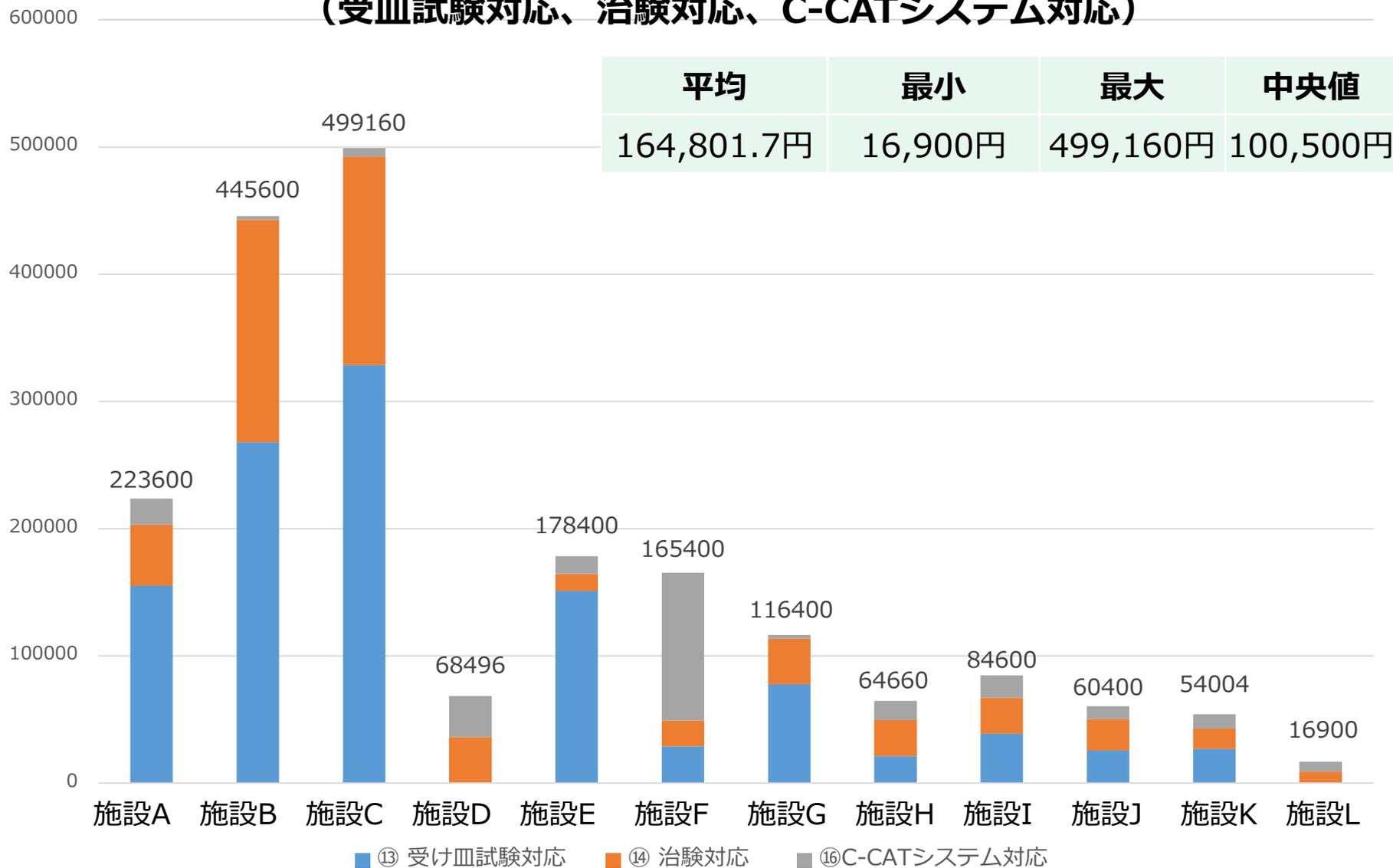
④ 各施設の想定される1症例当たりのコスト

(受皿試験対応、治験対応、C-CATシステム対応) 除く



⑤ 各施設の想定される1症例当たりのコスト

(受皿試験対応、治験対応、C-CATシステム対応)



⑥ 実態調査まとめ

- 各施設の想定される1症例あたりのコスト
中央値は36万円
検査申し込みから結果説明までは24万円程度
- エキスパートパネルに関わる項目は施設間差が大きい。
- 治療に係る項目も施設間差が大きい。
- 医師が多数参加する状況（エキパネ下読みなど）に、コストが高くかかっている。
- C-CATシステム対応、システム関係の人員負荷は把握しきれていない可能性がある。
- 1施設の人的リソースの年間経費は数億円に上る。